

## 諮 問 の 理 由

本市の水道事業は、本年度で通水より93年、市民の皆様にご安全で安心な水をお届けしてきたところですが、近年の人口減少に伴い、料金収入が減少に転ずる厳しい状況を迎える中、経費の節減や給水の効率化、水需要の拡大などを図り、健全経営の維持に努めてきたところでございます。

しかしながら、今後も人口減少に伴う料金収入の減少が予測されるとともに、8次にわたる拡張期に整備した施設も更新期が到来しつつあり、計画的な老朽管の更新や施設の維持管理、耐震化なども喫緊の課題であります。

また、施設の効率化に伴う廃止施設の計画的な解体撤去についても今後の課題であり、経営環境は益々厳しさを増してきております。

このようなことから、平成31年度より平成33年度までの3カ年、水道事業の継続性を確保しながら、健全な経営を行うため、水道料金収入の見込み、老朽管更新事業や施設の維持管理などの必要経費を計上した「次期財政計画（案）」について、委員の皆様方のご意見を賜りたく、諮問いたします。